



2学期スタート

～「までい」に取り組む2学期に～

35日間あった夏休みが終わり、昨日から第2学期の学校生活が始まりました。新型コロナウイルスの急激な感染拡大により、なかなか外出できない夏休みとなってしまいましたが、その分、友だちとの久しぶりの再会をととても喜んで見られました。

第2学期の始業式では、「長い2学期をこんなふうがんばってほしい」という想いを込めて、以下のような校長講話を行いました。

夏休みが終わりました。みなさんにとっては、どんな夏休みでしたか？新型コロナウイルス感染症の影響で、少し我慢の夏休みであったかもしれません。でも、夏休み中には東京オリンピックが開催され、みなさんもテレビで応援しましたよね。1学期中に何度かお話しした、水泳の池江璃花子選手もオリンピックに出場しました。残念ながら、メダルを獲得することはできませんでしたが、白血病に打ち勝って出場できたことが奇跡のような出来事ですよ。そんな彼女は、2024年にフランスのパリで行われるオリンピックで金メダルをとることを目標に、もう練習を始めているそうです。きっと、池江選手の中での「努力の正解さがし」が次のオリンピックまで続くのでしょうね。

さて、今日から始まる第2学期は83日間あって、1年で一番長い学期です。そんな2学期に、みなさんに「こんなふうがんばってほしいなあ」という想いをこめて福島県の方言の一つを紹介します。それは、「**までい**」という言葉です。みなさんも使うことはありますか？この言葉には「丁寧に」「心をこめて」「時間をかけて」「じっくりと」「手間隙を惜しまず」などといった意味があるそうです。長い2学期だからこそ、何か一つのこと「丁寧に」「心をこめて」「時間をかけて」「じっくりと」「手間隙を惜しまず」取り組んでほしいなと思っています。勿来第三小学校の子ども達が、勉強にも、運動にも「までい」に取り組んでいる姿を見ることを楽しみにしています。

最後に、もう1回言います。「までい」がんばってください。

8月中の新型コロナ感染症対策について

8月18日に、いわき市教育委員会から保護者宛にお知らせのあった標記の内容について、再掲いたします。内容を再度ご確認の上、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

対象期間：8月31日(火)まで

※ 9月1日以降の対応については、後日改めてお知らせします。

<学校における感染症対策>

- 午前中の3校時までの授業とします。
 - ・ 換気の徹底、多くの人が手の届く距離に集まらない配慮、近距離での会話や大声での発声を控えるなど、保健管理や環境衛生を良好に保つための取組を徹底します。
 - ・ 咳エチケットや手洗いなどの基本的な感染症対策を引き続き徹底します。
- 感染リスクが高いとされる給食の配膳やマスクを外しての会話を避けるため、給食は実施しません。3校時の授業終了後は下校となります。

<家庭での過ごし方について>

- 下校後は、感染拡大防止の観点からも、不要不急の外出は控えてください。
- 学校からの課題を中心にしながら、家庭学習を進めてください。
- 在宅時間が長くなりますので、帰宅後、子供だけで過ごす時間がある場合は、事前にお子様との約束事を決めてください。
(訪問者や電話への対応、火気の使用 等)

<学校での感染を防ぐためのお願い>

- お子様に発熱等の風邪の症状が見られる場合は、登校を控えてください。その場合は、「出席停止」扱いになります。
また、ご家族に発熱等の風邪の症状が見られる場合にも、登校を控えてください。この場合も「出席停止」扱いになります。
- ご家族に、PCR検査または抗原検査を受ける方がいる場合には、お子様の登校を控えるようお願いいたします。その場合、欠席扱いとはならない場合もありますので、必ず学校に連絡くださるようお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症に関して、心配なことなどがありましたら、学校までお問い合わせください。